



COMPILATION TOIN 女子サッカー部報告 COMPILATION TOIN

全日本女子ユース(U-18)サッカー選手権大会大阪予選優勝

関西大会への切符をつかむ

決勝は大商学園に1-0で勝利

第12回全日本女子ユース(U-18)選手権大会大阪予選大会は、8月10日から30日、関西大学高槻グラウンドほかで行われた。大阪桐蔭高校は、1回戦でスペランツァ高槻ラグッツァを6-1で破り、続く大阪市レディースを3-0で勝ち抜き初の決勝に進出した。決勝は大商学園に1-0で勝ち初優勝しU-18関西大会への切符を手に入れた。

◇2回戦(8月10日、大商学園グラウンド)

大阪桐蔭高校 6-1(3-1)スペランツァ高槻ラグッツァ【60分ゲーム:()は前半のスコア】

【得失点】13分坂口、26分村川、30分坂口、34分松井、39分宮本、58分失点、60分宮本

初めての対戦という事で気を引き締めながらも立ち上がりから積極的に攻めに出た。13分大阪桐蔭が先制点を決め、追加点を加えて優位に試合を進めたが、気の緩みが出たのか28分に失点した。

◇準決勝(8月24日、関西大学グラウンド)

大阪桐蔭高校 3-1(1-1)大阪市レディース【得失点】13分失点、22分古木、34分宮本、58分坂口

大阪桐蔭は開始から攻めていたがチャンスをものにできず、先制点を奪われた。だが、その後も攻撃を続け、22分古木がサイドからシュートを決めた。チャンスの多さの割には点が入らず決定力のなさを痛感した。

◇決勝戦(8月30日、関西大学グラウンド)

大阪桐蔭高校 1-0(0-0)大商学園(70分ゲーム)

【得失点】50分村川

関西予選への切符獲得まであと1勝。夏の全国高校選手権関西予選で負けた大商学園が相手。怪我で出場できないキャプテン柴田ともう一度同じフィールドに立ちたいという気持ちでプレーした。前半はお互い失点したくないという気持ちから慎重な試合展開となった。後半15分大商学園DFからキーパーへのバックパスを村川がうまく奪い見事先制。この後大商学園の必死の攻撃にPKを与えてしまうが、守護神倉田のファインセーブに

助けられ1点を守りきった。

大阪高体連秋季大会

大阪高体連秋季大会は、9月7日から柴島高校グラウンドほかで開催された。大阪桐蔭高校は2年生以下の新チームでの参加となり来年度に向けた新しいスタートを切った。

◇第1、2戦(9月7日、柴島高校グラウンド)

大阪桐蔭高校 11-0(5-0)合同B(70分ゲーム)
【得失点】1分坂口、6分宮本、15分古木、21分宮本、28分古木、40分辻本、43分中村、45分宮本、50分新町、53分中、57分新町

大阪桐蔭高校 15-0合同A

【得失点】1、7分田中姿、8分坂口、20分宮本、22分坂口、27分宮本、27分佐藤梨、36分宮本、39分田中姿、45分新町、47分浅井、50、52分新町、60分岡元、63分新町

第1戦は合同B、第2戦は合同Aと対戦しどちらも大量得点で白星を挙げた。しかし、チームとしての連動性・決定力が足りずリーグ戦の得失点を考えればもっと得点すべきシーンがたくさんみられた。

◇第3戦(9月14日、大阪桐蔭高校グラウンド)

大阪桐蔭高校 9-0(7-0)東住吉総合高校【得失点】2分宮本、17分松井、18、27分古木、28、34、35分宮本、60分坂口、70分佐藤梨

この試合のマッチスローガンは『DISCUSSION(話し合い)』。試合中にいつも話し合って修正しようというテーマで挑んだ。序盤から桐蔭は攻め、9得点を奪い勝利した。ホームゲームでやりやすさも手伝い運動量の多いよい試合だった。

◇第4戦(9月21日、摂津スポーツ広場)

大阪桐蔭高校 7-0(3-0)堺女子【得失点】1分坂口、10、26、42分佐藤梨、47、59、66分宮本

この試合も積極的に攻めるが堺女子のGKに守られなかなか得点できなかった。リーグ戦という事で点を稼ぎたいところだが、前半3得点を奪い後半15分を過ぎたところで雷雨により1時間近く中断した。再開後もよく攻め勝利した。10月と11月は全国大会の予選などがありいったん中断する。残る2試合は11月23日に星翔高校、24日に大商学園高校との試合が待ち構えている。2連覇めざし弾みをつけたいところである。

BBQ大会

9月23日信太山キャンプ場で3学年全員がそろってBBQ大会が行われた。ことして3年目の恒例行事は100人以上が参加する大人数にもかかわらず、保護者の皆さんが協力して我々を迎えてくれ楽しい一日を過ごすことができた。

BBQ大会で全員仲良く記念撮影

